

県立児玉高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	普通科 生物資源科・環境デザイン科 機械科・電子機械科	R8.5.1 生徒数	(男) 247 (女) 136	計	383
----	-----	----	-----------------------------------	---------------	--------------------	---	-----

アクセス	JR 高崎線・本庄駅から朝日バス20分 児玉高校バス停下車 徒歩1分
------	------------------------------------

<目指す学校像>	地域と協働し、未来を拓く心豊かな人材を育てる学校
----------	--------------------------

<教育課程等> ※1	<ul style="list-style-type: none"> ○県内唯一の普通科・農業科・工業科の併設校。 ○普通科1学年には「ものづくり基礎」という教科を設定し、農業や工業の実習を通して、校訓の「なすことによって学ぶ」を体験することで、自身の進路選択に生かす。 ○普通科2学年からは「地域創造系」「スポーツ健康科学系」の類型選択。 ○大学科農業は「生物資源科」「環境デザイン科」、大学科工業は「機械科」「電子機械科」を設置。 ○探究活動として「こだま学」を中心に、地域と協働しながらその成り立ちや関係性を学び、生徒自身の成長と地域の活性化を目指す。
------------	--

<本校が求める生徒> ※2	<ul style="list-style-type: none"> ○就職・進学を念頭に、ルールやマナーを守る規範意識が高い生徒。 ○思いやりの心を持ち、仲間と協力して高校生活を過ごせる生徒。
---------------	---

<学校行事>	<ul style="list-style-type: none"> ○「ポプラ祭（文化祭）」では農業科による農産物や工業科による金属加工品の即売、体験を楽しめます。 ○縦割り団対抗の体育祭。生徒たちは熱戦を繰り広げます。 ○関西方面の修学旅行。
--------	--

<部活動>	<ul style="list-style-type: none"> ○10の運動部、9つの文化部があります。 ○サッカー部、柔道部、バスケットボール部、陸上部など、多くの運動部で関東大会・全国大会上位の経歴があります。 ○柔道部はオリンピック金メダリストも輩出しています。 ○機械研究部はHONDA エコマイレージ全国大会上位経歴、書道部は書の甲子園優秀賞受賞経歴があります。 ○学校農業クラブという農業高校ならではの全国組織のクラブもあります。農業鑑定競技全国大会での上位経歴あります。
-------	--

<家庭・地域との連携>	学科の特色を生かした地域交流事業（イベント参加）や「こだま学」と位置付けた地域協働など、様々な連携を推進しています。希望者を対象にインターンシップを実施しています。
-------------	--

R8.3 卒業生	四大	17人	短大	1人	専門	53人	就職	68人
-------------	----	-----	----	----	----	-----	----	-----

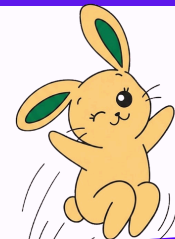
進路 傾向	○約6割の生徒が地元を中心とした企業へ就職し、4割の生徒が上級学校へ進学をしています。国家資格等を含む検定取得に力を入れ、100%の進路実現を目指しています。多くの地元企業から求人があり、就職内定率は100%です。大学・短大、専門学校を希望する生徒は全員が合格しています。
----------	--

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

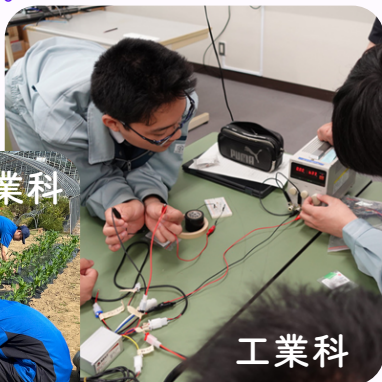


「こだま学」

本庄市児玉町をフィールドに、自らの興味関心から問いを立て、地域の人々と協働しながらリアルな課題に挑む「地域課題探究型学習」です。



「こだま学」の学びが専門学科の学びの土台になります。



農業科

工業科



3 学年

2学年までの学習を活かし、自分自身で設定したテーマを探究することで、社会問題や自身の将来について視野を広げます。

自己実現
進路実現



2 学年

学科横断チームで地域の団体と協働。本質的な課題を探り、解決策の提案や実践（フィールドワーク）を通じて、社会性と当事者意識を高めます。



1 学年

情報を集め、まとめ、表現する基礎スキルを習得。「人生曲線ワーク」等を通じた自己探究『自分プレゼン』と、地域資源を知る活動で探究の土台を作ります。



教室の中だけでは得られない、実社会とつながる生きた学びを通じて、生徒は自らのキャリアを切り拓く力を身に付けます。

「こだま学」を通して、「本当の主体性」「自己開示力」「プレゼンテーション能力」「課題解決力」を身に付けます。



児玉高校マスコット
「ポプラン」

